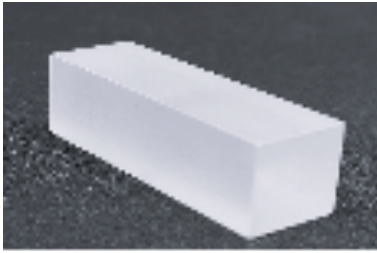


LBO結晶



ダメージ閾値
 波長355nm : > 10J/cm², 10ns, 10Hz
 波長160-2600nmコーティング

この結晶は透明度の範囲が広く主に第二高調波発生 (SHG) に使用されます。
 また、第三高調波発生 (THG) の使用もできます。
 保護やパフォーマンスの安定化するため加熱するとハイパワーのアプリケーションで使用できます。
 主な利点は高い損傷しき値で >10J/cm²@355
 AR-coating されたLBO結晶は非常に高い強度と高い変換効率が得られます。

- 160nm-2600nmまでの広い波長域での透過性
- 高い光学品質 (均一性 $n \approx 10^{-6}/\text{cm}$) と不純物フリー相対的に大きく、効果的なSHG係数 (KDP結晶のおよそ3倍)
- 高いダメージ閾値 (波長1053nm, 1.3nsのレーザの時18.9GW/cm²)
- 大きな許容角と小さいウォークオフ
- 広波長範囲内におけるタイプTとタイプUの非臨界位相整合 (NCPM)
- 1300nm 近辺のスペクトルNCPM
- NCPM (Non-Critical Phase Matching)

弊社より光学結晶/光学ミラー/光学オプティクスを仕様に合わせて提供します。

